

都

巻頭
インタビュー

築

編集者・写真家

響

まちおこしブームはなぜ
失敗するのか？

聞き手・渡邊直樹 本誌編集長 写真・河野利彦

都築さんはメディアや、学者、専門家が見向きもしないもの、人、場所を独特の視点でとらえ、紹介し続けてきた。現在、月の3分の1は地方に出かけ、個人の有料メールマガジンで精力的に情報を毎週発信している都築さんの「まちおこし」異論。

シャッター商店街化は
イオンのせいだけじゃない

都築 僕は2012年からメルマガ

(ROADSIDER S weekly)を始めて、それからやたらと地方に行くようになったわけです。それまでも、興味があって取材もしたけれど、それが毎週毎週なにかをやるという形になって、好きだけでできるようになったわけです。それで加速度的に地方に行くようになった。

って、ここ5年くらいは、月の3分の1以上は地方のどこかに行ってますね。東京にいないことが多い。

渡邊 東京にいらなくても、メルマガの更新はできるわけですからね。

都築 そう。東京で書いている分よりも、どこか地方のビジネスホテルで書いている方が全然多い。ネットさえ繋がっていればどこでもできるわけだから。そのなかで不定期連載で、「シャ